

# Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1993~1994年度クラブ目標 “出会いを大切にしよう……例会で、みんなが、待っている”

## 第133回 例会報告 (7/7)

司会者SAA 橋口 洋三

### ◆会長・幹事就任式

§会長・幹事バッチ・たすきの伝達

§木槌の引き継ぎ



◇点鐘 会長 横倉 舜三

◇ロータリング「国家」「奉仕の理想」

ソングリーダー SAA 吉沢 洋景

◇お客様紹介 会長 横倉 舜三

鹿島 恒雄様(パスト分区代理:東京武蔵府中RC)

福島 和義様( " 幹事: " )

藤田 育男様(東京町田RC)

◇パスト分区代理・幹事ご挨拶

∞鹿島パスト分区代理∞

大変貴重な時間を頂戴致しまして、一言、お祝いを申し上げます。昨年一年大変お世話になりました。早いもので、もう、梅雨から又

次の梅雨が来てしましまして私の任務も、どうやら無事に終わらせ頂きました。これも偏に赤尾会長はじめ、皆様方の大変なご支援の賜物でございまして、心から感謝を申し上げます。

これでロータリアンが終わった訳ではございませんで、私も赤尾会長と同じ様に、今年度は親睦委員として、入口で頑張っておりますので、どうぞ皆様、せいぜい例会にお越しいただきまして、精一杯のサービスをさせていただきますので宜敷お願い致します。

福島分区幹事も本日は一緒にお礼に上がった次第でございます。

∞福島パスト分区幹事∞

どうも至らぬ分区幹事で、こちらの遠藤幹事には何かとご迷惑をおかけ致しましたが、一年間無事務めを終えることが出来有難うございました。



### ◆会長就任挨拶 会長 横倉 舜三

私は、会長とかいう器ではないということをよく解っているつもりですが、ただ会員の中で一番年を取っているということから皆さんが花を持た

せて戴いたということも解  
っておりますが、非常に有  
難いと思っています。

この心遣いに対して心から  
感謝を申し上げる次第であ  
ります。

このことから花いっぱい  
運動が生まれてきたとも言  
えるのであります。

このクラブも私で3代目とい  
うことになりませんが3代  
目というのはクラブを隆盛  
に導くか或いは停滞させ  
てしまうかの分れ道に立  
たされているような気が  
いたしております。

私としてはせめて現状維持  
に持って行き度いと思っ  
ております。現状維持とは  
決して楽なわけではあり  
ません。絶えず前進してい  
なければ衰退へと向かっ  
てしまうからであります。  
前進を続けながら次の  
年度に送って行く継続の  
ための役割も大きな事  
務ではないかと思ってい  
ます。

日本の総理大臣はよく替  
りますますが、偉大な総  
理が出たあと、次の実力  
総理が出てくるまで、そ  
の中間のつなぎとしての  
暫定内閣というのがあり  
ますが、本年のロータリー  
クラブは正に暫定政権と  
いうことではないかと思  
いますが、しかし役員・  
理事にそうそうたるメン  
バーが揃っていますので、  
心配はないと思います。

どうかこれからの1年間  
全会員の皆様のご協力  
を切にお願い申し上げる  
ものであります。

ここでお礼を申し上げて  
おかなければならない  
のが初代会長の田中さん  
、宮本幹事さんそして前  
会長の赤尾さん、幹事の  
遠藤さんのご努力に対  
し、改めて感謝と敬意を  
申し上げるものであり  
ます。私もこの2~3カ  
月準備にとりかかって  
初めて、そのご苦労が  
身にしみて解ってまい  
りました。

私は本年「出会いを大切  
に」という標語を掲げ  
ましたけれども、人と  
人との出会いが私たち  
の社会生活の原点だか  
らと考えたからであり  
ます。

私たちはロータリーに  
入ってなければこの  
50人の方々とも出  
合うことはできず  
にしまったかも知  
れない。やっぱり  
この多くの出  
会いを大切  
にして行  
きたいと思  
います。

また、これから社会奉  
仕活動などを通じて  
地域の人々との交流  
も生まれ、新しい  
出会いも多く  
生まれてくる  
と思います。その  
ことが私たち  
の人生にと  
ってもプラス  
になるものと  
確信をいた  
しております。

人と人との交流は、  
歴史が作られる元  
でもあるから  
です。その作  
られた歴史  
が次の世代  
の教訓と



もなるわけです。

あらゆる分野の人々が  
交流を深めることによ  
って、その地域に文化  
も生まれてくることに  
なる。ロータリーの例  
会も奉仕活動も、まさ  
に地域の文化そのもの  
であると思えます。

多摩ニュータウンとい  
う、新しい街が健全な  
発展を遂げてゆくかど  
うかは、この地域に根  
ざした、東京多摩グ  
リーンロータリークラ  
ブが健全な発展を遂  
げてゆくかにかかっ  
ている、それはクラブ  
の皆さんが出会いを  
大切にすることから  
始まるものではない  
かと思えます。

人を大切に  
する人材が集ま  
っているところに  
人は集る、会  
員増強もこれ  
からそんなに  
むづかしく  
はなくなる  
ことでしょ  
う。

会員の中  
には色々な  
タイプの方  
がおります。  
例会では  
黙々とし  
て食事を  
し、出席  
率もほど  
ほどに達  
成し、自  
分のペース  
を守って  
帰ってゆ  
く、実は  
私もそん  
な仲間であ  
ったよう  
に思いま  
すが、い  
つかロー  
タリーの  
ペースに  
引き込ま  
れてゆく  
ような気  
がしてま  
いりました。  
実際には  
こういう  
会員が非  
常に大事  
ではないか  
と思うよ  
うになり  
ました。  
(それは  
会費が入  
ってくる  
からであ  
ります。)

また委員  
会活動に  
も積極的  
に活躍し  
、ロータ  
リー運  
動の中心  
的役割を  
果たして  
いる方、  
この方  
々によ  
ってクラ  
ブの運  
営が保  
たれて  
きてい  
るとい  
っても  
過言で  
はない。  
いずれ  
にしろ  
色々な  
方が  
いて  
ロー  
タリー  
はお  
もろ  
くな  
って  
いる  
のだ  
と思  
いま  
す。

さて、  
本年の  
RI会  
長の  
テーマ  
である  
「行動  
に信念  
を」「  
信念  
は行動  
に」で  
あり  
ます。  
信ず  
る所  
に從  
って  
行動  
を起  
せば  
、計  
画や  
目的  
は現  
実の  
もの  
とな  
りま  
す。

また私  
達の  
奉仕  
の証  
しは  
、行  
動に  
よっ  
て明  
らか  
にさ  
れま  
すとも  
言っ  
てい  
る。

本年度  
当クラ  
ブの  
活動  
計画  
書も  
出来  
上り  
まし  
た。後  
程クラ  
ブ協  
議会  
で発  
表に  
なり  
まし  
が計  
画の  
信念  
は行  
動に  
移す  
こと  
によ  
って  
達成  
され  
るで  
あり  
まし  
ょう。  
皆さ  
んご  
協力  
を切  
にお  
願ひ  
申し  
上げ  
まし  
す。こ  
れを  
以て  
就任  
の挨拶  
といた  
しま  
す

## ◆幹事就任挨拶

幹事 北村 幸彦

この度  
幹事役  
を仰せ  
付け  
まし  
た北  
村幸  
彦で  
ござ  
いま  
す。先  
週ま  
では  
プロ  
グラ  
ム委  
員長  
とい  
う役  
目か  
ら皆  
さん  
方か  
ら見  
て右  
側の  
席に  
座る  
機  
会が  
多か  
った  
ので  
すが  
、こ  
の度  
より  
左側  
の席  
に座  
らせ  
てい  
た  
だく  
こと  
に  
なり  
改め  
てそ  
の座  
りご  
ち



の違いを感じさせられております。それだけ責任の重さというか役職の違いをまざまざと感じられずにはおれません。

又皆さん方の見る目もはたしてあの二人で今年市年間大丈夫なのだろうか?という不安の眼差しで見ておられるのではないかという気がいたします。皆さん方以上に当の本人達が不安に感じているのですから推して知るべしということかと思えます。

会長はともかく、幹事は自信なく力もない訳ですが幸いなことに役員、理事の皆さん、又各委員長の皆さん方がハリキっておられまして、この皆さん方に後押しをしていただきましてなんとか恥ずかしくない成果を上げたいと存じます。お陰様で大変良い企画が考えられておりますのでその中の2~3点を重点的に行えばなんとか大過なく行けるのではないかと考えています。

もとより赤尾年度の業績を越えようなどとは考えておりませんし皆さん方もそこまでは要求されないでしょう。

幹事役はお引き受けしたもののまったく不勉強でして幹事要覧、手続要覧は読んではいらぬものこのこれこれから勉強させていただくというのが偽らざる所でございます。

昨年幹事役が決まったとき由井特別代表にその旨申し上げた所『会長には鐘だけ叩かせておけばいいから』といわれまして、もとよりロータリー歴もキャリアも長い会長に及ぶべくもありませんが、会長には迷惑をかけず手足となって働けということだと理解しております。それだけ幹事役というのは大変なんだと今つくづく感じさせられておる次第です。

いづれにいたしましても過去3年に亘り立派な成果を上げてきたクラブでありますので幹事といたしましてもそれなりに努力し幹事役として楽しい例会作りに協力していくことは勿論ですが、クラブが更に立派な成果を上げるためには会員相互の認識と友情を高めることであり、それには会員が少しでも多く例会に出席していただくことであります。

会長、幹事が何をしてくれるかではなく、皆さん一人一人が何を求め、何をなすかでクラブの将来が決まってくるのではないのでしょうか。積極的に例会に参加され一人一人がアクティブ・ロータリアンであることを希望し挨拶いたします。

## ◆会務報告 会長 横倉 舜三

7月3日開催の第1回理事会の報告致します。

- 1.前年度末に入会された新会員に対する所属委員会を發表致します。

白井 博 会員 SAA, ロータリー財団  
根本 泰守 " 出席, 環境保全  
横倉 譲 " 会報

- 2.出席免除扱いとした会員について、  
松原会員、今井会員は前年度から引続き出席免除扱いとする。  
城倉会員7月5日都立府中病院に入院したため持ち廻り理事会で出席免除扱いとした。
- 3.本年度クラブ活動計画、予算を承認した。
- 4.本日例会終了後、クラブ活動計画の説明と徹底を図るため全員協議会を開催致します。

## ◆幹事報告 幹事 北村 幸彦

- 1.新入会員候補者  
7月3日(土)第1回臨時理事会において新入会員候補として鶴海栄三郎氏の会員入会推薦の承認がなされました。

鶴見栄三郎 新都市センター開発(株)  
代表取締役 専務  
推薦者 田中 實、横倉 舜三

- 2.例会場変更  
東京狛江RC  
7/23(金) 午後6時  
「納涼家族親睦会」目黒雅叙園  
8/13(金) 休会  
東京武蔵府中RC  
8/13(金) 休会
- 3.お中元のお知らせ  
京王観光よりお中元としてカルピスをいただきました。
- 4.クラブ概況および活動計画  
予算書の中に職業分類表が入っている。会員名簿の中に主要活動報告が入っている

# 委員会報告

## ◆出席委員会 委員長 遠藤 二郎

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本 日 報 告	47	42	0	5	89.36%
前 回 訂 正	47	44	1	3	93.62%

出席免除者 3名

欠席届出者

橋本 幸夫、関岡 俊二、戸田 昭寿、津守 弘範

欠席者

小坂 一郎

## ◆親睦委員会

◇今月のお祝い 委員長 吉尾 警太郎

会員誕生日、同夫人誕生日、御両人の結婚記念日のお祝いを今年度変えます。各々当日にタイムリーにお祝いを、お宅にお届け致します。

尚、例会日当日の方には直接この場でお渡しをたく、本日は遠藤会員の誕生日です。

∞ 結婚祝 ∞

津守 弘範・ユリ、田中 實・タツ

∞ 会員誕生日 ∞

赤尾 恭雄、橋口 洋三、遠藤 二郎

∞ 夫人誕生日 ∞

橋本 武子、横倉 文子

★★★★★★★★★★

ニコニコBOX 親睦委員 中山 順一郎

★★★★★★★★★★

鹿島 恒雄様 福島和義様

前年度は多摩東分区の運営にご協力下さいましてありがとうございます。ありがとうございました。

藤田 育男様 本日はよろしくお祝い致します。

吉沢 洋景 横倉年度の開始、おめでとうございます。

杉田 誠 今年度初例会です。



- 若林 滋和 早く本格的な夏が来ますように。  
足立潤三郎 新年度の初例会を記念して。  
小城 章員 横倉、北村新体制に期待します。  
村上 久 初例会で七夕ですネ。  
伊神 稔 新役員理事の皆様、1年間頑張ってください。遠藤さん55才の誕生日おめでとう
- 橋口 洋三 1993-94初例会、本年も宜しくお願いします。
- 小島周二郎 会報委員の方々1年間宣敷  
中山 恒武 女房の誕生祝有難うございます。  
須藤 起雄 初例会で七夕ですネ。  
萩生田茂夫 横倉年度の1年、SAAで頑張ります。
- 北村 幸彦 今日から幹事役をつとめさせていただきます。よろしく
- 森田 舞子 今日七夕で、つい若い頃を思い出しました。
- 猪俣 末男 新年度にあたり  
田中 実 新年度発足おめでとう  
赤尾 恭雄 本年度トップでバースデー・カードを頂き、ありがとうございました。  
赤尾 恭雄 本年度初例会、おめでとうございました。鹿島バスターン代理、福島バスターン幹事1年間ご苦労様でした。
- 新海源四郎 新年度初例会、七夕ですネ。  
海野 栄一 93-94横倉会長年度初例会なので  
吉尾警太郎 ニコニコボックスの健全な発展を願って…
- 宮本 誠 横倉、北村年度第1例会。何となく目出度いですネ。おまけに七夕ですし。
- 遠藤 二郎 旧年度中は大変お世話様になりました。新年度初例会を祝して。
- 横倉 舜三 本年は特別なご協力をよろしくお願い致します。

以上 合計 66,000円

## ◆ロータリー情報委員会

委員長 赤尾 恭雄

当委員会と致しましては、早速本日より活動を開始致します。お手元の資料の中に、グリーン色のB5の半サイズのものがございます。これは、本年度の活動計画の一環として出来る限り、毎週、このメモを配布いたします。情報の種類によって、色を変え(4種類の色を用)て、発行します。

「ロータリー豆知識」と名付け、例会の席で見、理解して頂きたいと思います。

このような活動で、共通の知識は、皆様に行き届くはずで。その結果、ロータリーについてお互いに共通の話ができるようにロータリーの言葉を覚えて頂きたいと思います。

## 退任挨拶

### ◆ 直前会長

赤尾 恭雄

「ロータリーは心のギア(歯車)」

昨年7月1日の初例会をス

タートに、我がクラブの1992~93年度の幕が落ちて落とされ、「地域を見つめよう…地域にロータリーの輪を……」をターゲットとして活動してまいりましたが、今、その幕を閉じようとしております。長いように感じた1年も、振り返ってみればまことに短い1年間であったとの実感以外ありません。当初考えていたことのかなりの部分を果たし得なかったとの感を強くしております。



会員の皆さん、特に役員・理事の方々には、1年間に23回の理事会を開催するハードスケジュールに耐えてクラブの運営をご支援を頂きながら当初画を全うし得なかったことは、会長である私の不徳の致すところと些か忸怩たるものがあります。

さて、本年度の会長を仰せつかって1年間に、通常では得がたい財産を得ることができたこともまた事実です。それまで見えなかったクラブ内のことが見えてきたこと、そしてクラブの外に多くの友人を得ることができたこと、ロータリーが臆気ながら理解できてきたこと等々が、私にとって何物にも代えがたい喜びです。

特に、ロータリーが見えてきたことは最高の喜びであり、それが自分自身の心の歯車に限りなくエネルギーを与え続けてくれるものとの自信が湧いてまいりました。

我々の家庭・職業・社会の諸々の生活とその隙

間を埋める環境のすべてにおける生活信条は、ロータリーの思想によって裏打ちされることが究極の姿であり、そのためのエネルギー源はロータリーによって育まれる心の歯車にほかなりません。

ロータリーの永い歴史の中で、数多くの先輩ロータリアンが苦悩の中で築き上げてきた哲学・思想の実践は、現存するロータリアンに与えられた特権であり、また責任でもあります。ロータリアンである以上少なくともこれを意識して行動すべきと考えます。

本年度は幸いにして、「バランスの取れたクラブ業績に対する会長賞」「会員増強率優秀賞」及び花見例会でご披露したクラブ活動に対する「ガバナー賞」等の受賞対象となりましたが、このことはわがクラブが順調な歩みを重ねて成長課程にあることの証しではないでしょうか。

田中・宮本年度を引継いで1年、それを越えることができたかどうかは甚だ疑問もありますが、まずは大過なく一応の責任は果たせたものと安堵致しております。

次年度はロータリー情報委員長として、本年度多少なりとも不完全燃焼だったエネルギーを更にリフレッシュさせて横倉・北村年度を支援致したいと考えております。

最後に、本年度のRI会長クリフォード・ダクターマン氏のテーマとわがクラブ方針を復唱させて頂き退任のご挨拶といたします。

Real Happiness is Helping Others

(まことの幸福は人助けから)

地域を見つめよう・・・

地域にロータリーの輪を・・・

### ◆ 直前幹事

遠藤 二郎

退任に当たり一言ご挨拶申し上げます。

本年度は3年目という当クラブ創立期として大事な一年間でした。

先日まとめました活動報告書記載の通り各委員会の活動は、非常に素晴らしい結果が得られました。

これは全て本年度クラブ目標であります



“地域を見つめよう

地域にロータリーの輪を”との

赤尾会長の提言を受け全会員が奉仕活動に協力  
いただいた結果だと思えます。

特に会長の提案で実施されました活動計画  
チェックリストはともすれば中だるみする一年間  
を四半期に分け活動状況を常に把握しロータリー  
クラブとして奉仕活動の実践に努力できるよう考  
えられたものでした。

ご存じの通りその効果は非常に大きな物があり  
ました。

先ほど発表が有りました『バランスの取れたク  
ラブに対するRI会長賞』はクラブ奉仕・職業奉仕  
関連、また社会奉仕及び国際奉仕関連等社会奉仕  
活動の全般に渡って業績があったクラブのみに与  
えられるものです。したがってこのRI会長賞を受  
賞したということは全世界で25,000以上もある  
といわれるクラブの中でも我がグリーンロータ  
リークラブは特に秀でて社会奉仕活動を熱心に行  
うクラブであると、認められたこととなります。  
私たちはグリーン会の会員であることを大いに誇り  
にして良いのではないかとおもいます。この様に  
今年度委員会活動も大変実績を上げることができ  
ましたが理事会も非常にクラブ運営に努力されま  
した。

因みに理事会の出席率を申し上げますと

100%…2名 95%…2名 90%…3名  
80%…1名 となっています。

出席率もさることながら時間を延長することは  
しばしばでクラブ運営のため毎回真剣に討議が行  
われました。

臨時理事会を含め23回、これに被選理事会を加  
えますと通算31回開催されました。この熱意がク  
ラブ全体に伝わり本年度の実績にもつながったの  
ではないでしょうかとも思っています。

また数字に現れた業績のみでなく特別代表、並  
びにスポンサークラブのわがクラブ創立の目標で  
ありました「明るく、楽しく、格式あるクラブ」  
にとの意思に沿って本年度は会員相互の親睦も更  
に深まり一歩も二歩も前進できた年度ではなから  
うかと思えます。

さて、一年間私は幹事を担当させて頂きました  
が、不勉強なため、皆様には大変ご不便をおかけ

致しましたことを深くおわび申し上げます。

しかしながら皆様の暖かいご指導と、ご協力で  
支えられ、何とか本日を迎えることができました  
。有り難う御座いました。

今年は大したことは、何にも出来なかったの  
で来期も、もう一年やり直したらどうかのご意見  
もある筈に聴きましたが、仮に来年もということ  
でしたら今度こそ、今年の経験を活かして自信を  
持って皆様のお役に立てるかと思っております  
が、残念ながら規約に基づき本日をもって退任致  
します。

最後に、この一年を通じて感じたことを申し上げ  
ますとロータリーで大事なことは親睦であり奉仕  
であることは申すまでもありませんが、これを自  
動車の前輪にたとえらるとしますとクラブの定款、  
細則は後輪に値するのではないかと思うのです。  
車を安全に、より快適に、走らせるためにはすべ  
ての輪が、同じ方向に、スムーズに回転すること  
が必要条件になります。規約を守ること、また正  
しく運用していくことは大変に難しいことですが  
組織の運営上この上無く大事なことでと痛感致し  
ました。

一年間のご指導とご協力で深く感謝申し上げます。

ありがとう御座いました。

## 全 員 協 議 会

例会終了後13:00~14:00の間で全員協議会が  
開催され、各委員長より、新年度活動方針の発表  
がされた。



## 東京多摩グリーンロータリークラブ



会 長：横倉 舜三 副委員長：森田 舞子  
幹 事：北村 幸彦 委員：海野 栄一・奥木 博勝・吉沢 洋景  
会報委員長：小島 周二郎 小坂 一郎・佐伯 和廣

事務局：東京都多摩市落合547  
多摩センタービル7F

TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

※例会場 多摩そごうデパート7F サファイヤバンケットルーム

※例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30